



DTEN GO with Mate 初期設定マニュアル

FW1.3.2
ZR 5.7.5

2021/9/27
Rev. 1.2

初期設定編 目次

作成時の最新バージョン Zoom Rooms 5.7.5, FW 1.3.1 で説明しています

■ Go with Mateのセットアップ

(0) はじめに	3
(1) 事前準備	4
(2) 同梱品	5
(3) 各部の主な名称	6
(4) DTEN GOの設置	7
(5) ペ어링	8
(6) ネットワークの接続	10
(7) Time Zone の設定	11
(8) システムの初期設定とソフトウェア更新	12
(9) 利用規約・プライバシーポリシーの同意	13
(10) Orbitアクティベート	14
(10-1) Orbitユーザーアカウントの新規登録とデバイス登録を同時に行う場合	15
(10-2) Orbitユーザーアカウント登録とデバイス登録を個別に行う場合	18
(11) Zoomの初期画面	22
(12) 日本語表示	23
(13) Zoom Rooms にサインイン	24
(14) Zoom Rooms のホーム画面	28
(15) Zoom Rooms アプリのアップデート	29

■ 基本的な使い方

● Mateの電源操作	30
● ネットワーク設定	31
● 外部ディスプレイの表示エリア設定	33
● 2画面表示	34
● DTEN Smart Connect	36
● DTEN ID	37
● DTEN Orbit	39
● 故障かな？	40
● お問い合わせ先	41



■ GO with Mateのセットアップ

(0) はじめに

本製品を正しくご使用いただくために、必ず本マニュアルをお読みください

なお、組立不良や取扱不備、落下による事故や損傷については、当社では責任を負いませんのでご了承ください

- ⚠ 電源を接続する前に、本マニュアルに従ってすべての接続が正しいことをご確認ください
- ⚠ ご使用にあたっては、付属の電源アダプター、ケーブルをご使用ください
- ⚠ 熱源の近くや直射日光があたる場所に、本製品を置かないでください
- ⚠ 本製品は電子機器です。湿気を避け安全な環境で保管してください。液体との接触は避けてください
- ⚠ 本製品の内部を分解し修理等を行わないでください
- ⚠ 長期間ご使用されないときは、本製品を電源コードから外してください
- ⚠ 清掃中は、必ず電源を切ってください。柔らかく乾いた布または少し湿らせた布をご使用ください
- ⚠ 損傷した機器は絶対に使用しないでください

(1) 事前準備

- GO with Mateのセットアップ、Zoom Roomsのご利用には、次の要件が必要になります
あらかじめご準備ください

- ✓ インターネット環境（DHCP設定）
- ✓ 3ピン電源用コンセントまたは変換プラグ
- ✓ Zoom Roomsライセンス
- ✓ DTEN Orbit登録用のメールアドレス及びメール受信端末（パソコン、タブレット、スマホ）
- ✓ HDMI入力端子付き外部ディスプレイ（テレビ、モニター、プロジェクタ）



セットアップは、通信速度によりますが、約30分程度かかります

(2) 同梱品

- 本製品のパッケージ内容は次の通りです
- 不足している場合には、販売店までご連絡ください

DTEN GO



- ✓ DTEN GO 本体
- ✓ AC電源アダプター x 1
- ✓ AC電源ケーブル x 1
- ✓ HDMIケーブル x 2
- ✓ USB Type-C to Aケーブル x 1
- ✓ DTEN GO with Mate製品ガイド (英文)

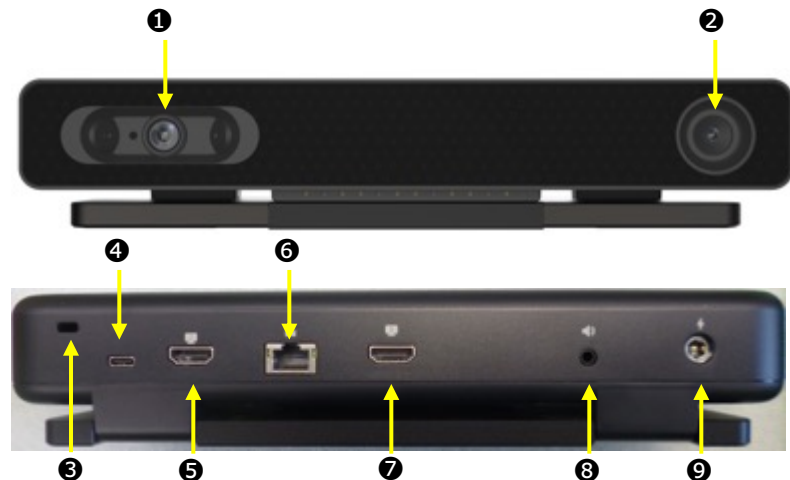
DTEN Mate



- ✓ DTEN Mate 本体
- ✓ USB-ACアダプター x 1
- ✓ 給電用USB Type-C to Aケーブル x 1
- ✓ DTEN Mate製品ガイド (英文)

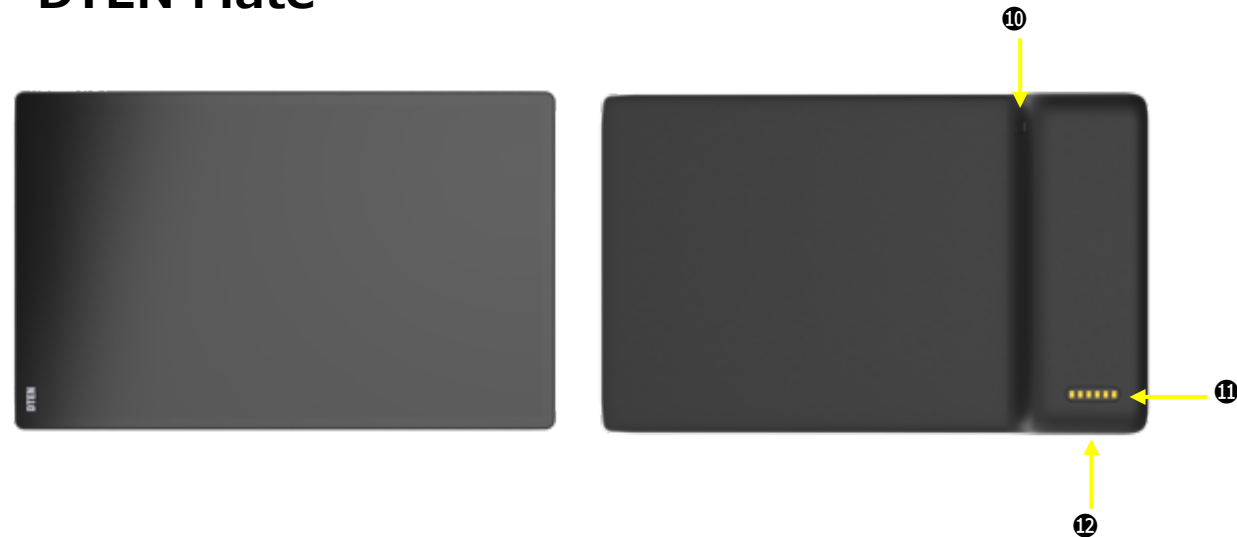
(3) 各部の主な名称

DTEN GO



- | | |
|--------------------|--|
| ① 3-FHDカメラ | Zoomミーティングに使用するカメラ |
| ② QRコード読み取りカメラ | ペアリング時に使用するカメラ |
| ③ セキュリティスロット | セキュリティーロック (ケンジントンロック) を利用できます |
| ④ USB Type-C 出力ポート | 付属のUSBケーブルを使用し、PCに接続 (オプション) |
| ⑤ HDMI出力ポート2 | 付属のHDMIケーブルを使用し、ディスプレイ2のHDMIポートに接続 (オプション) |
| ⑥ RJ45 LANポート | イーサネットケーブルを接続します (推奨) |
| ⑦ HDMI出力ポート1 | 付属のHDMIケーブルを使用し、ディスプレイ1のHDMIポートに接続 (必須) |
| ⑧ 3.5mm オーディオ出力ポート | 外部スピーカーに接続 (オプション) |
| ⑨ 電源 | 付属のAC電源アダプターを接続 (必須) |

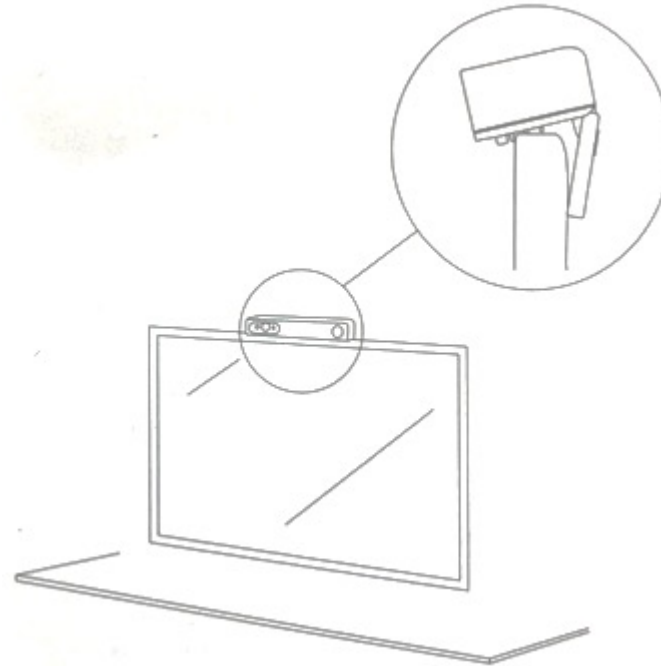
DTEN Mate



- | | |
|---------------------|-------------------------|
| ⑩ 電源ボタン | Mateの電源操作に使用 |
| ⑪ 給電端子 | Dock (別売り) 用の給電端子 |
| ⑫ 給電用USB-Type-C ポート | 付属のUSBケーブル&ACアダプタを接続します |

(4) DTEN GOの設置

- ① DTEN GOをディスプレイの下部や上部に配置します

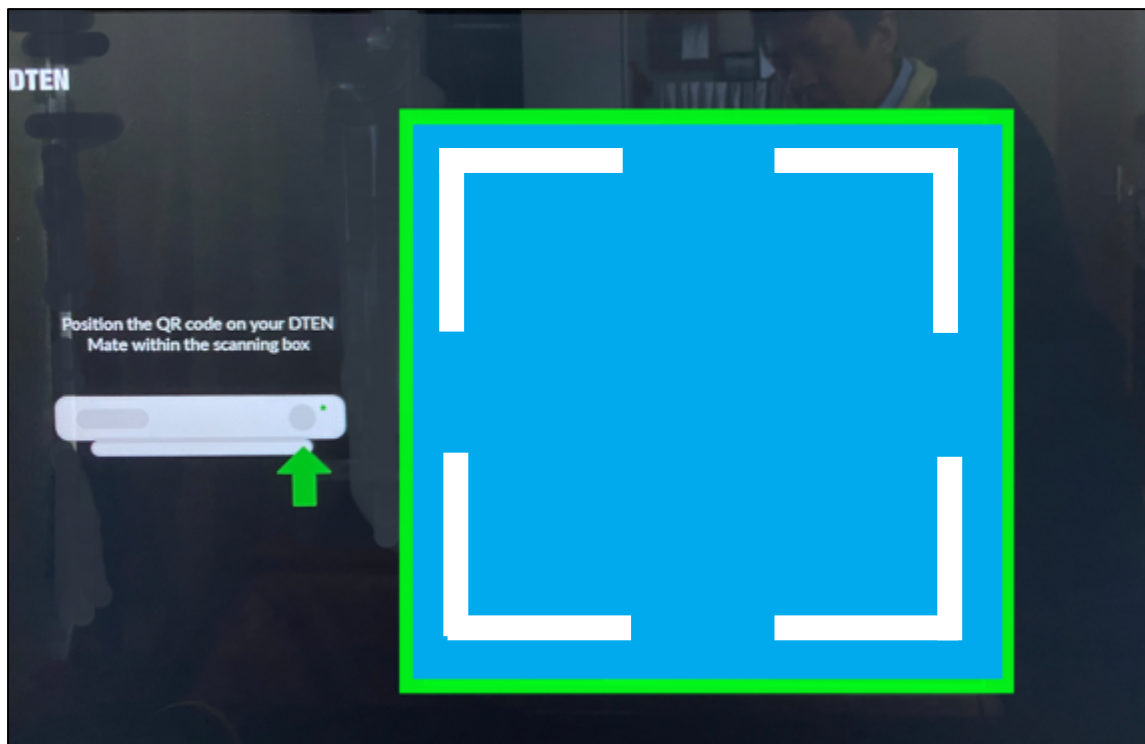


- ② 付属のHDMIケーブルを使用して、テレビ、モニター、プロジェクタなどの外部ディスプレイのHDMI入力端子とGO本体のHDMI出力1(⑦)に接続します
- ③ 有線LANでインターネット接続する場合には、RJ45 LANポート(⑥)にLANケーブルを接続します (推奨)
- ④ 付属の電源アダプタにケーブルを確実に挿し込み、本体背面に電源プラグ(⑨)を挿し込みます
- ⑤ 電源ケーブルをコンセントに挿し込むと、GO本体が自動的に起動します

(5) ペアリング

- GO と Mateのペアリングを行います

① GOは、初回電源投入後、QRコード スキャンの画面になります



GOに接続された
ディスプレイ画面

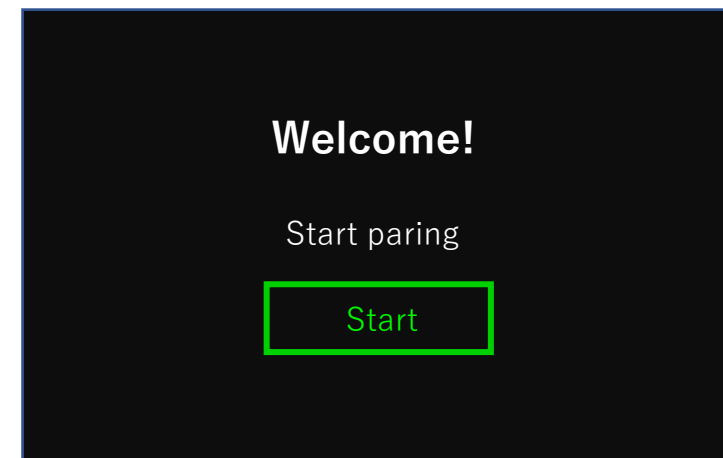
GO

② Mateの電源ボタンを長押し



③ Mateは起動後、
右画面が表示されます

Startボタンをタップし、
ペアリングを開始します

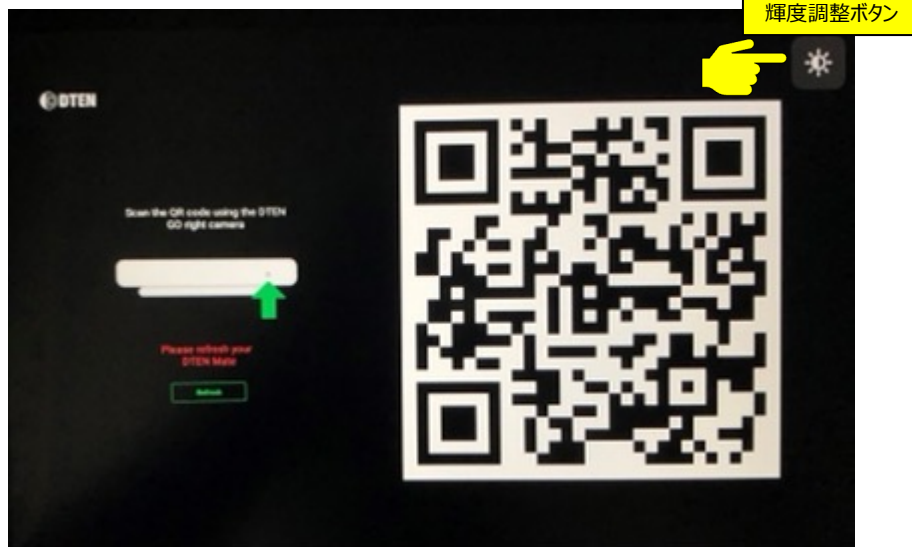


(5) ペアリング

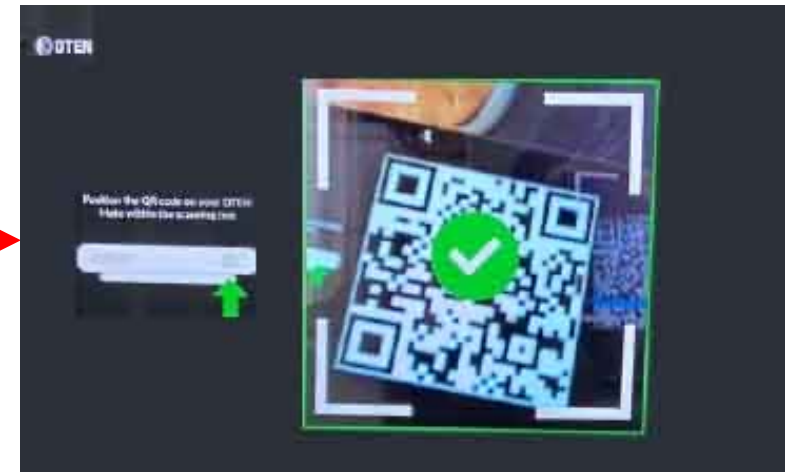


QRコード読み取りカメラ

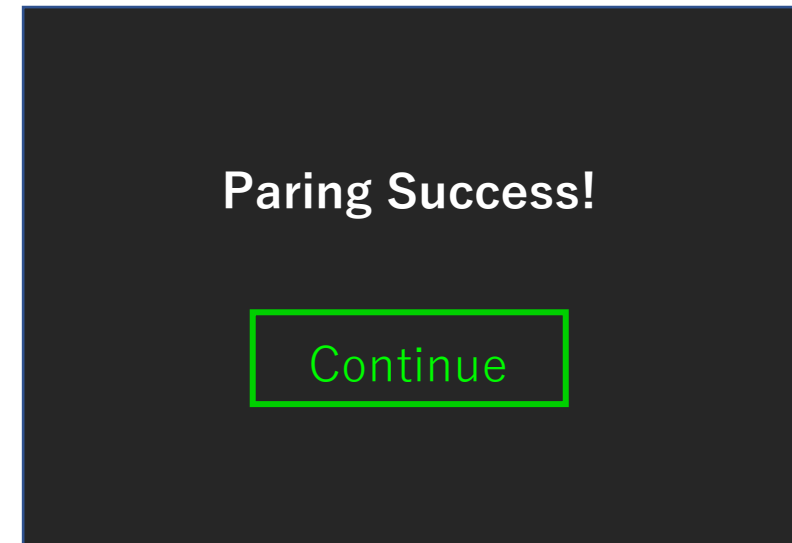
④ GO のQRコード読み取りカメラに、Mateに表示されたQRコードを読み込ませます
読み取りづらい場合は、輝度調整ボタンをタップし、明るさ調整します



Mateに表示されたQRコード



⑤ 緑色のチェックマークが表示されたら、ペアリング終了
次の画面に切り替わるまで、暫くお待ちください



⑥ Continueをタップ

ペアリング完了で、GOに接続された外部ディスプレイの画面とMateの画面は同じになります（画面ミラーリング）

(6) ネットワークの接続

➤ 有線LAN接続（DHCP設定）

- 自動的にネットワーク接続を開始します

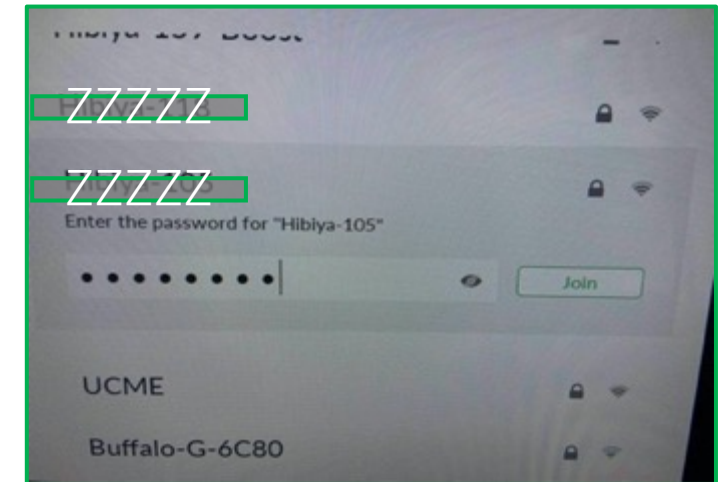
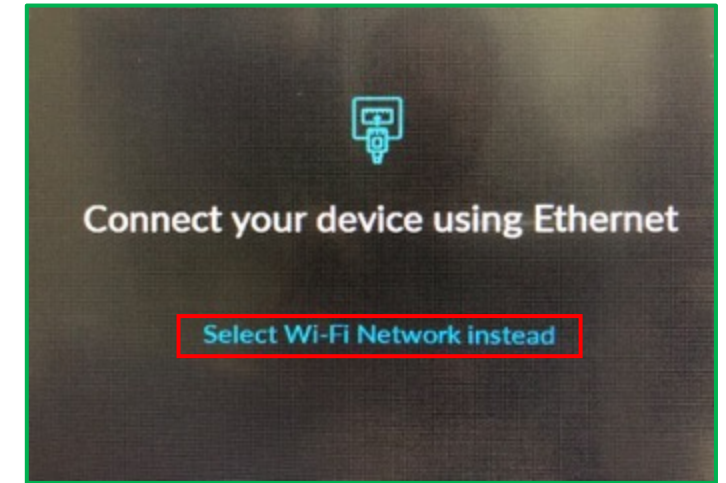
※ より安定した通信が得られる為、有線LAN接続を推奨します

➤ 無線LAN接続（DHCP設定）

- ① “Select Wi-Fi Network instead”をタップ
- ② 利用可能な Wi-Fiネットワーク が表示されます
- ③ 接続する Wi-Fiネットワーク名（SSID）をタップ
- ④ Passwordを入力し、Doneをタップ
- ⑤ Joinをタップし、Wi-Fiネットワーク接続を開始します

※ 初期セットアップ時は、DHCP設定でのIPアドレスの自動取得が必要です

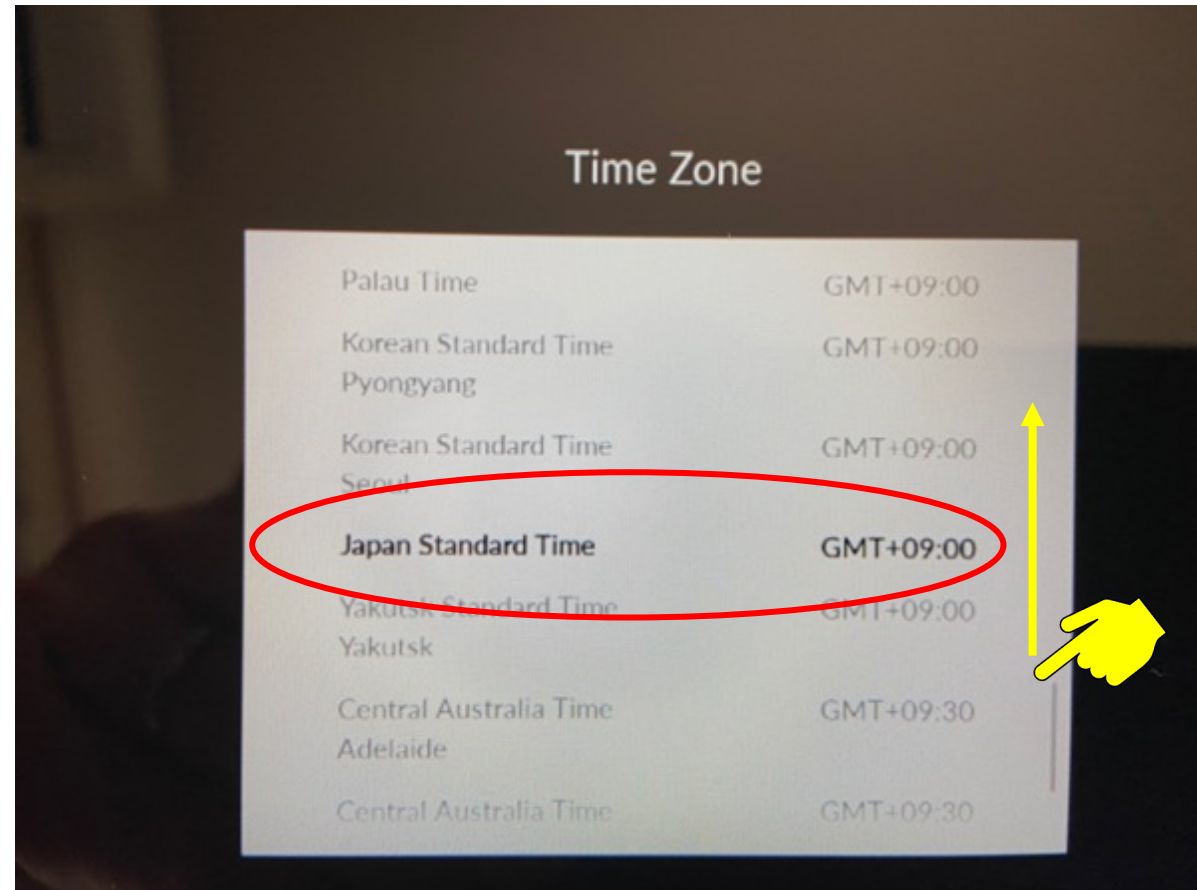
初期セットアップが完了するまでは、ステルスSSID接続、固定IPアドレス・プロキシ等を設定することが出来ませんので、DHCP設定が可能なポケットWi-Fiやスマホのテザリング機能を利用し、セットアップ完了させることをお勧めいたします



(7) Time Zoneの設定

- 本体起動後、Time Zone設定画面が表示されます
- Mateに表示されたウィンドウをスクロールアップさせて、Japan Standard Time（日本時間）を選択します

日本は、GMT+09:00なので、
GMTに対する時差を見ながら
探すと、探しやすいです



(8) システムの初期設定とソフトウェア更新

- Time Zoneを設定後、システムの初期設定とソフトウェア更新のダウンロードを開始します

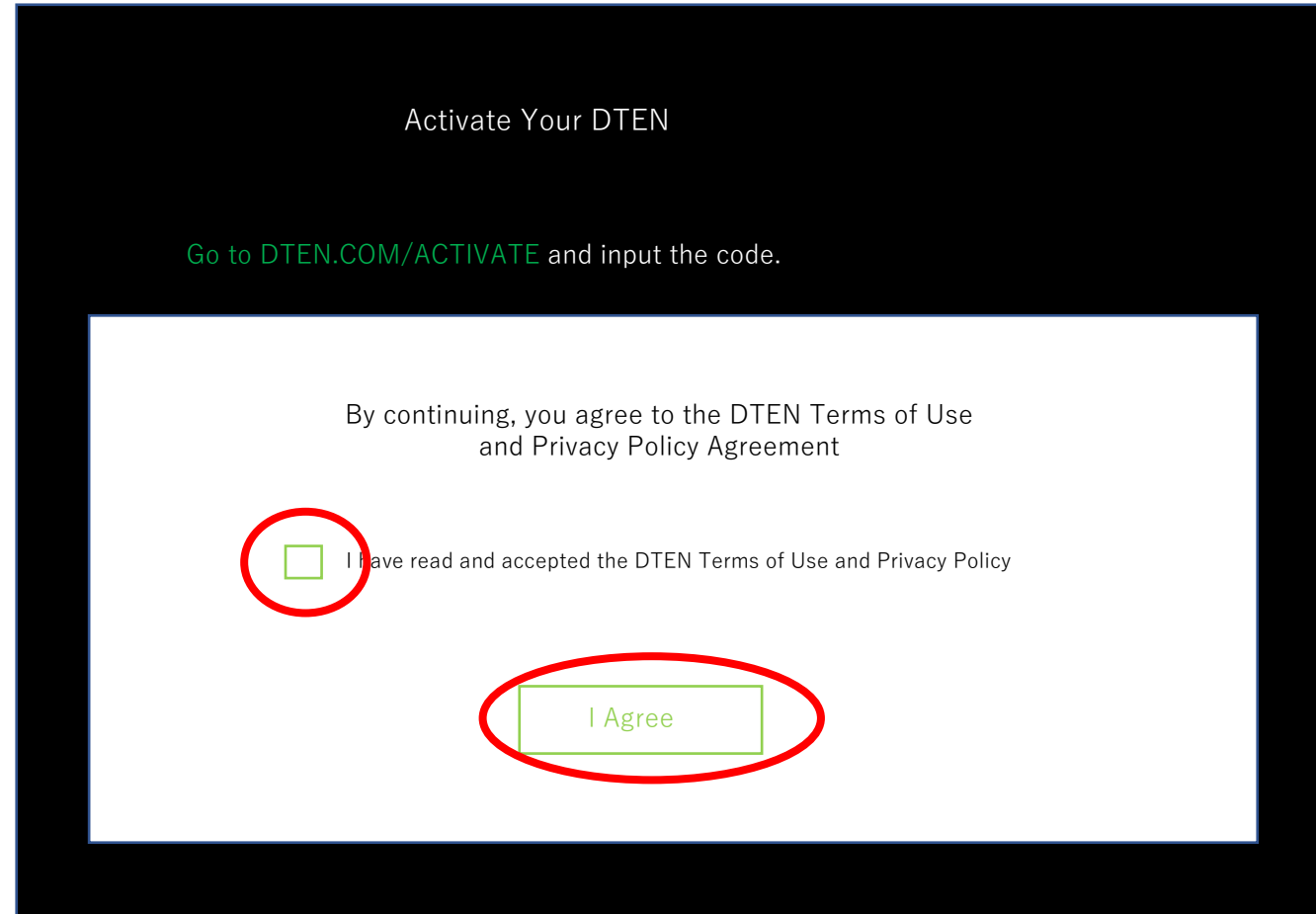
※ネットワークの通信速度により異なりますが、
完了までに数分程度かかります

電源を切らずに、そのままお待ちください



(9) Terms of Use と Privacy Policy Agreement (利用規約とプライバシーポリシーの同意)

- ① 緑色の四角をチェック
- ② ■ が緑に表示された後 I Agree をタップ



- ✓ ポイント
ボタンが小さくタップしづらい際には、1本指で画面を3回タップすると、拡大表示されます。

(10) Orbitアクティベート（認証による有効化）

DTEN Orbit とは、DTEN デバイスをリモートコントロールするためのウェブプラットフォームです。DTEN Orbit にユーザーアカウント登録、デバイス登録することで、製品保証の有効化や遠隔操作でのファームウェアアップデートが行えます。また管理者アカウントに複数のデバイスを登録することができますので、システム管理者が複数デバイスを一元管理することも出来ます。

※重要

DTEN Orbit にユーザーアカウント登録、デバイス登録することで、製品保証期間が30日→1年になり、Orbitサービスをご利用いただけます。
使用開始後、30日以内に必ずご登録ください

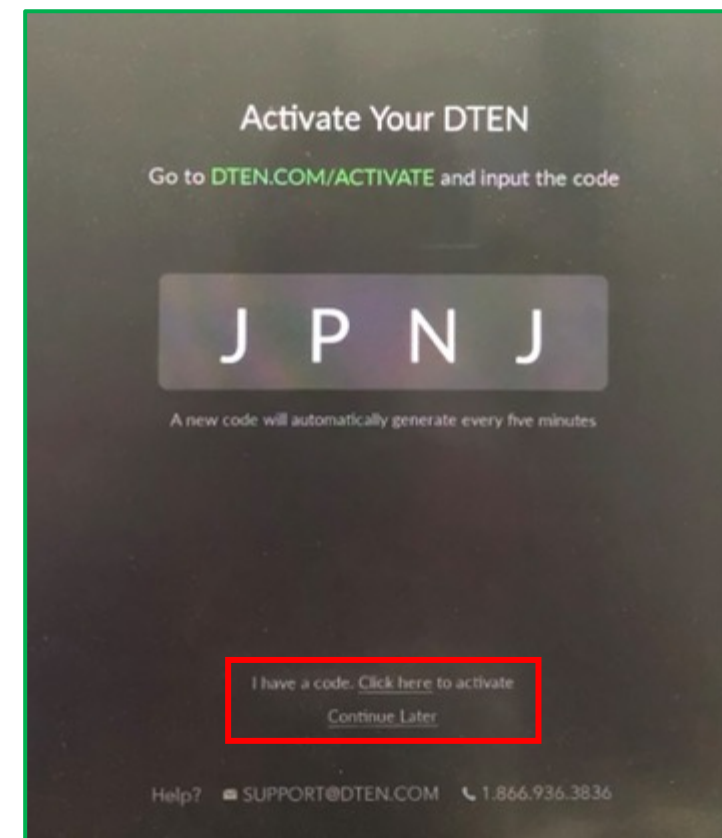
➤ Orbitユーザーアカウントの新規登録とデバイス登録を同時に行う場合

(10-1) 項へお進みください

DTENをはじめてご利用される方は、こちら

➤ Orbitユーザーアカウント登録とデバイス登録を個別に行う場合

“Continue Later” “Continue Anyway”をタップし、(10-2) 項へお進みください



管理者アカウントで複数のデバイスを登録する方にお勧めの方法

(10-1) Orbitユーザーアカウントの新規登録とデバイス登録を同時に行う場合

DTENをはじめてご利用される方は、[こちら](#)

● 端末操作（ウェブブラウザ）

- ① <https://dten.com/activate> にアクセス
※ Internet Explorer（Microsoft）**以外**のブラウザをご使用ください
- ② DTEN Orbitの表示画面に従い、メールアドレスを入力し、**Next** をクリック
- ③ Mateに表示された4桁のコードを入力
(コードは5分間隔で更新されます)
- ④ 手順②で登録したメールアドレスに、確認メールが配信されます

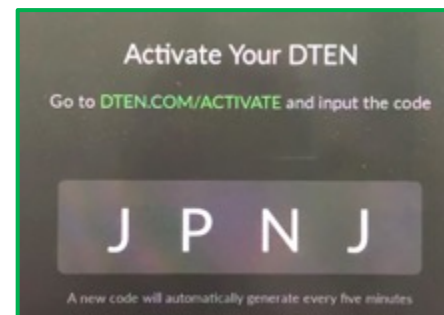
Activate Your Warranty

Enter your work email to register or sign in with your DTEN account email.

→ Your work email

If you already have a DTEN account, please enter your account email.

→ Next



Activate Your Warranty

Enter the 4 digits code displayed on your DTEN.

→ [] [] [] []

Please Verify Your Email

You are almost there! We have sent an email to [redacted].co.jp.

Please click on the link in your email to complete your warranty activation.

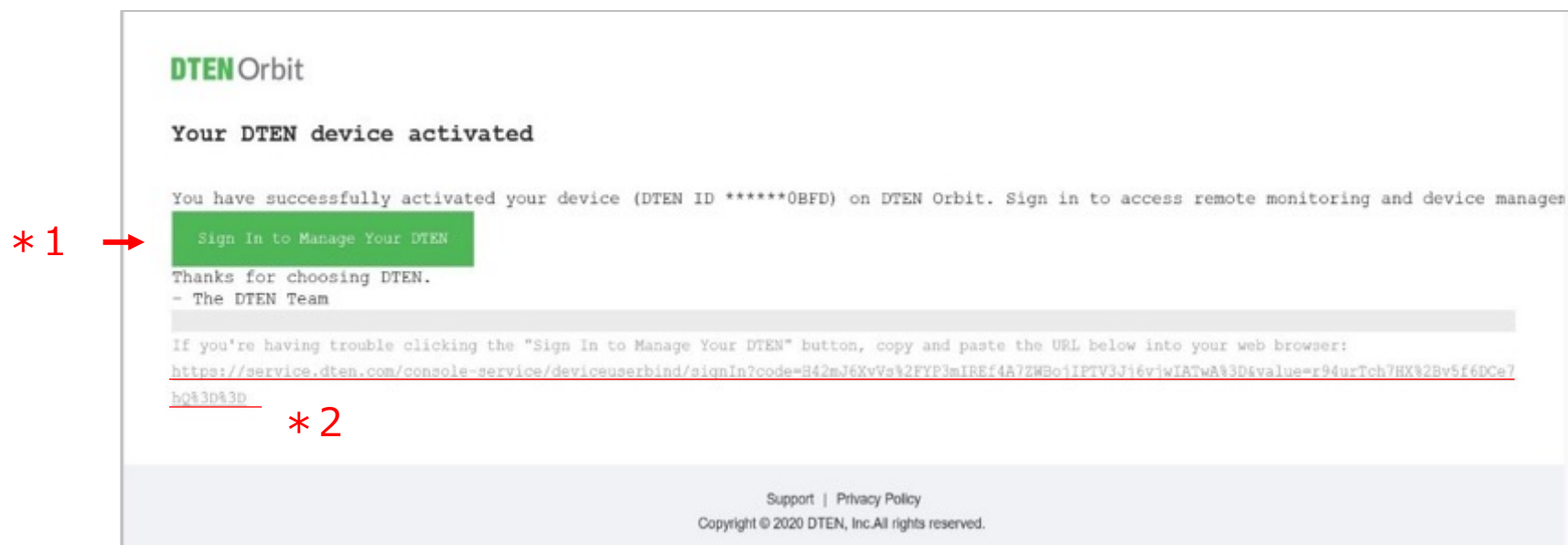
Can't find email? [Resend email](#)

Wrong email? [Re-enter your work email address](#)

(10-1) Orbitユーザーアカウントの新規登録とデバイス登録を同時に行う場合

● 端末操作（メール）

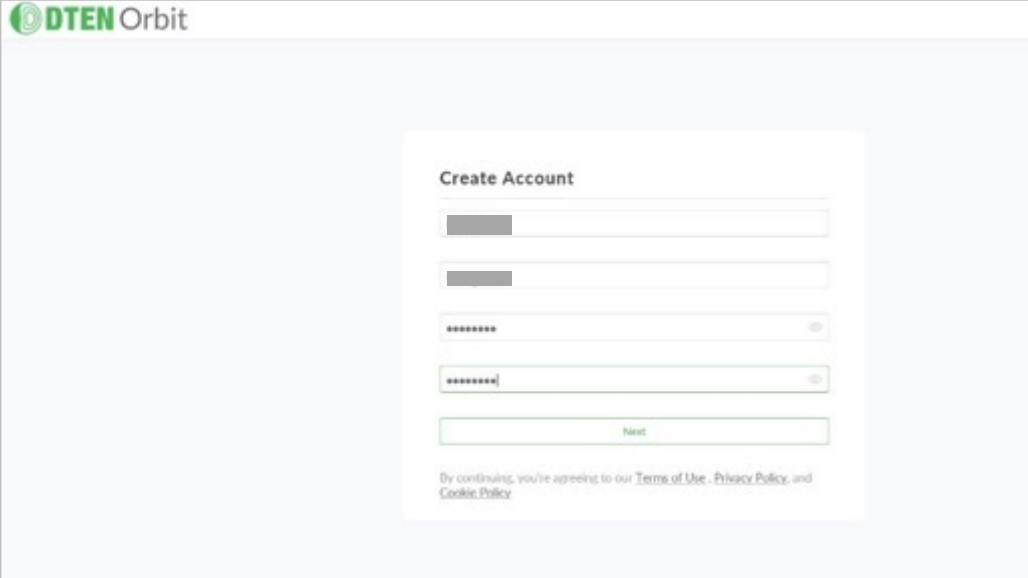
- ⑤ DTEN <notifications@den.com>より、②で登録したメールアドレスに確認メールが配信されます
- ⑥ メール本文の **Sign In to Manage Your DTEN**（*1）をクリック
 - ※ **Sign In to Manage Your DTEN** が表示されない場合、赤下線部のURL（*2）をブラウザに貼り付け、DTEN Orbit の Create Account ページへ移行します



(10-1) Orbitユーザーアカウントの新規登録とデバイス登録を同時に行う場合

● 端末操作（ウェブブラウザ）

- ⑦ DTEN Orbitのユーザーアカウントを新規作成します
ユーザーアカウント名、パスワードを設定し、Nextをクリック



The screenshot shows the 'Create Account' form on the DTEN Orbit website. The form includes fields for a username, a password, and a confirmation password, each with a strength indicator. A 'Next' button is located at the bottom of the form. Below the button, there is a small text line: 'By continuing, you're agreeing to our [Terms of Use](#), [Privacy Policy](#), and [Cookie Policy](#)'.

- ⑧ 右図のようにメッセージ表示されることで
Orbitユーザーアカウント登録とデバイス登録は完了です

※Generate Activation Codeは、クリックする必要ありません



(10-2) Orbitユーザーアカウント登録とデバイス登録を個別に行う場合

管理者アカウントで複数のデバイスを登録する方にお勧め！

1. Orbitユーザーアカウントの新規登録（既にアカウントをお持ちの場合は不要です）

● 端末操作（ウェブブラウザ）

① <https://orbit.dten.com/registration/sign-up> にアクセス

※ Internet Explorer（Microsoft）以外 のブラウザをご使用ください

② アカウント作成に必要な氏名、メールアドレス、会社名、パスワードを入力し、Sign Up をクリック

③ DTEN <notifications@dten.com>より、手順②で登録したメールアドレスに、確認メールが配信されます

● 端末操作（メール）

④ DTEN <notifications@dten.com>より、②で登録したメールアドレスに確認メールが配信されます

⑤ メール本文の **Sign In to Manage Your DTEN**（*1）をクリック

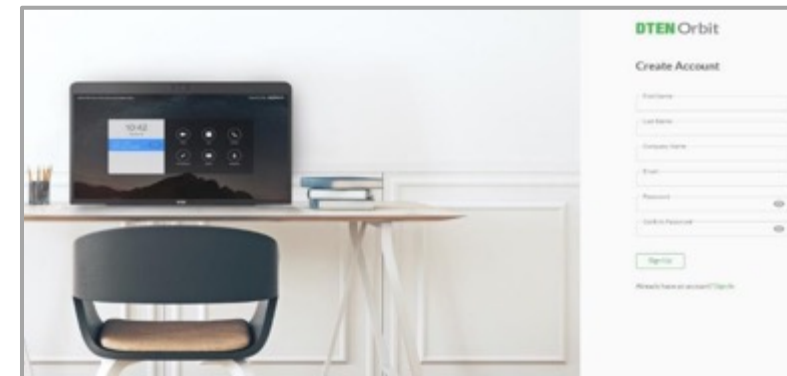
※ **Sign In to Manage Your DTEN** が表示されない場合、赤下線部のURL（*2）をブラウザに貼り付け、DTEN Orbit の Create Account ページへ移行します

● 端末操作（ウェブブラウザ）

⑥ “Welcome to DTEN Orbit service”とメッセージ表示されますと

DTEN Orbitのユーザーアカウント登録は完了です

※Generate Activation Codeは、クリックする必要ありません



(10-2) Orbitユーザーアカウント登録とデバイス登録を個別に行う場合

2. Orbit へのサインイン

- 端末操作（ウェブブラウザ）

サインインページ（<https://orbit.dten.com/registration/login>）より、DTEN Orbitへサインインします

※サインインページで、Remember meにチェックすることで、次回より入力不要になります

3. Orbit アクティベート

DTENデバイスのアクティベート（認証による有効化）は、次の(A)または(B)の方法で実行ください

(A) 4桁コードでのアクティベート

DTENデバイスに表示された4桁のアクティベーションコードをDTEN Orbitへ入力

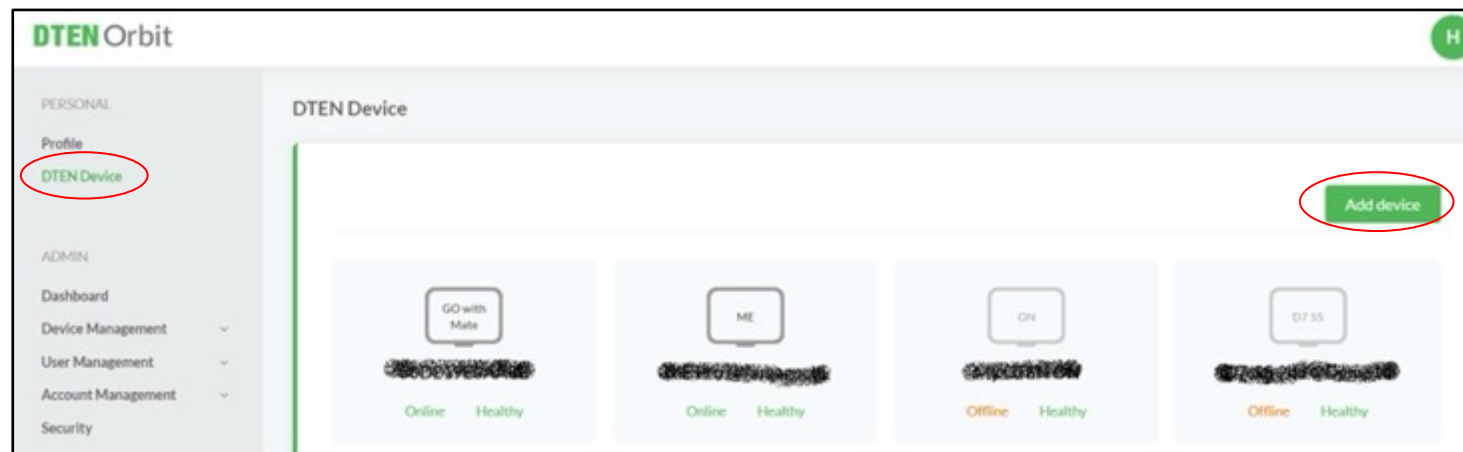
(B) 6桁コードでのアクティベート

DTEN Orbitで生成した6桁のアクティベーションコードをDTENデバイスへ入力

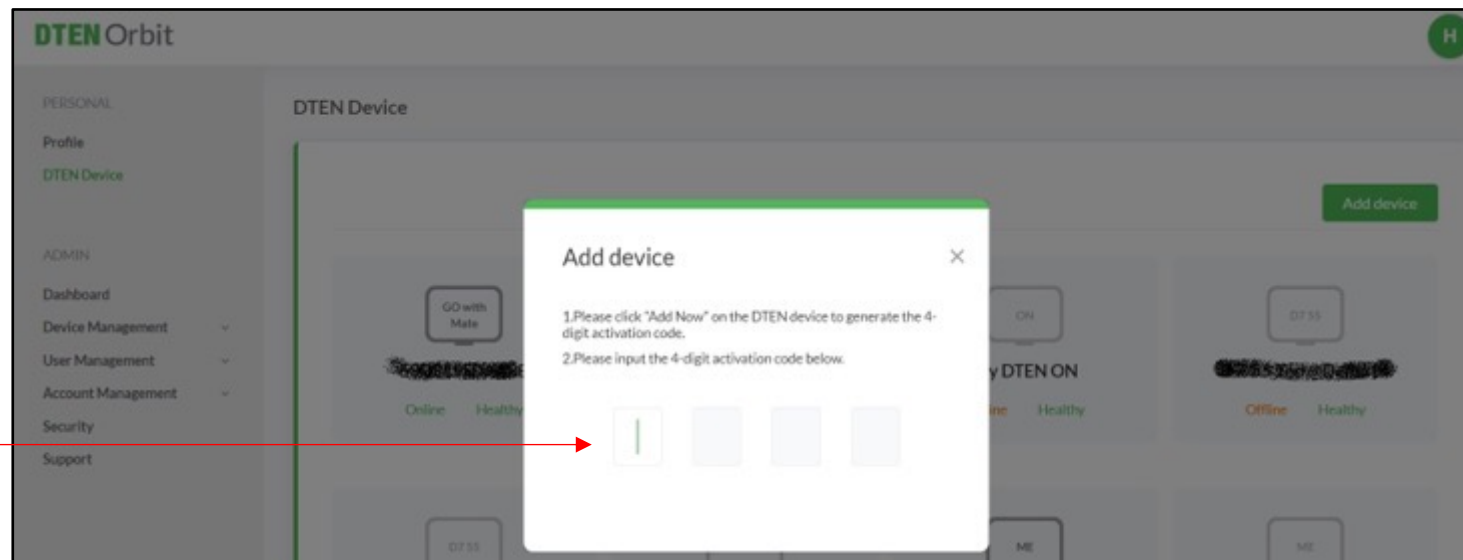
(10-2) Orbitユーザーアカウント登録とデバイス登録を個別に行う場合

(A) 4桁コードでのアクティベート

- ① PERSONALメニューより【DTEN Device】をクリック
- ② 【Add device】をクリック



- ③ Mateに表示された4桁コードを入力します



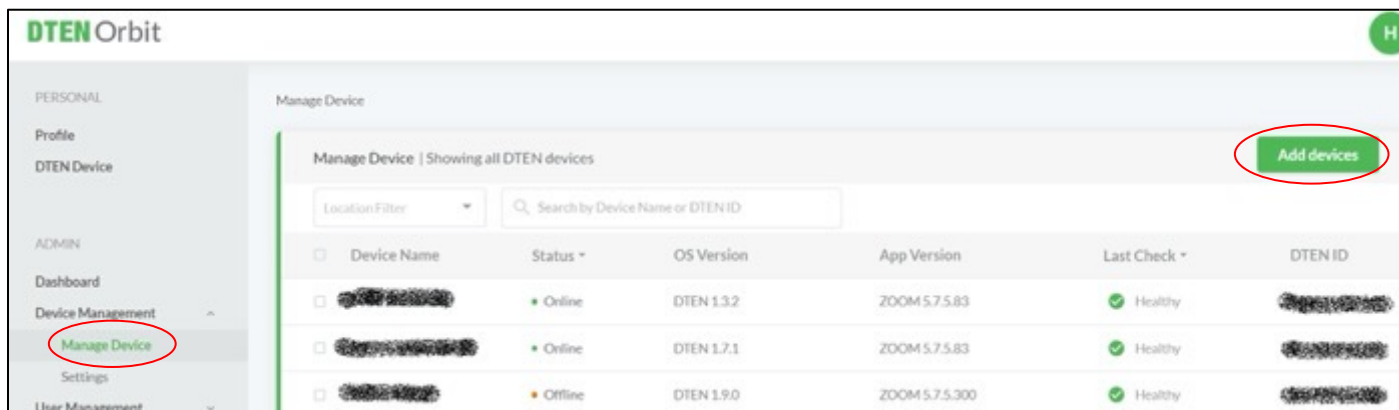
(10-2) Orbitユーザーアカウント登録とデバイス登録を個別に行う場合

(B) 6桁コードでのアクティベート

① ADMINメニューより

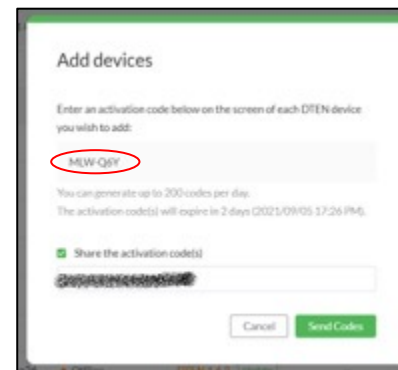
【Device Management】 > 【Manage Device】をクリック

② 【Add device】をクリック



③ アクティベーションコードを生成したい台数を選択し、Nextをクリック

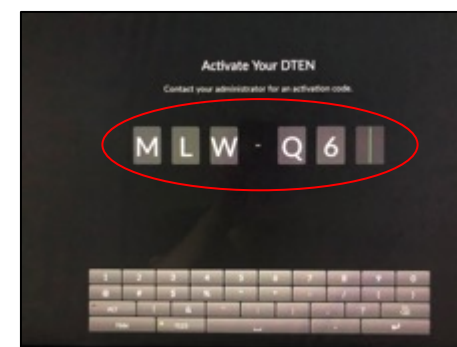
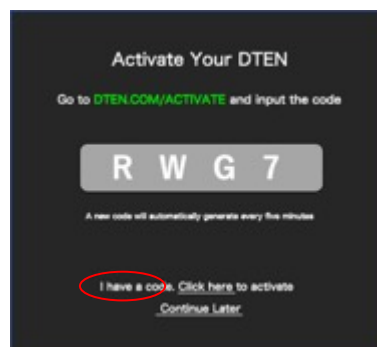
④ 台数分の6桁のアクティベーションコードが生成されます



⑤ Mateの表示画面より、【Click here】をタップ

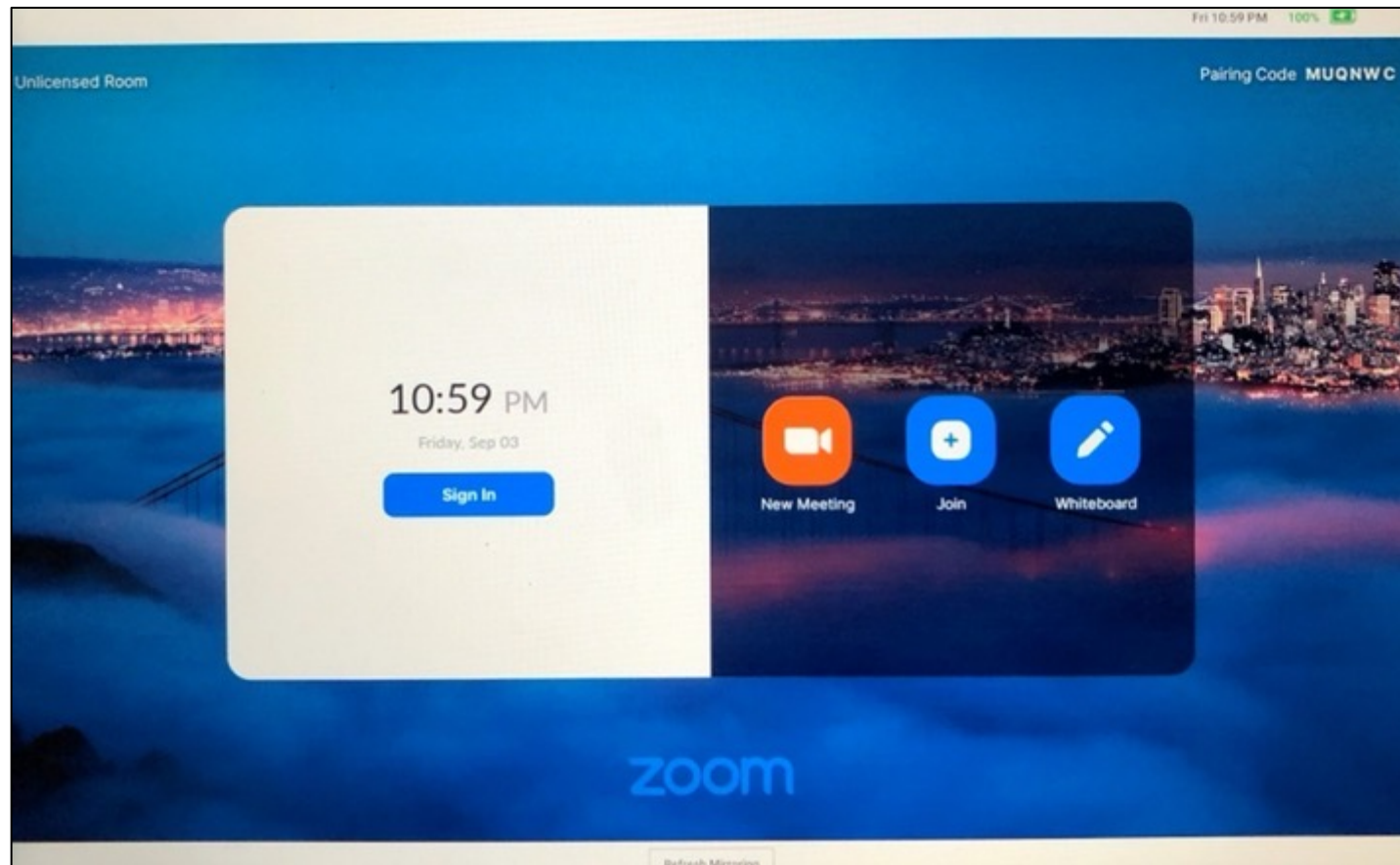
⑥ 6桁のアクティベーションコードをMateに入力

✓ ポイント
ボタンが小さくタップしづらい際には、
1本指で画面を3回タップすると、拡大表示されます



(11) Zoom初期画面

- DTEN Orbit のアクティベートが完了（またはスキップ）すると、Zoom初期画面が表示されます
- Zoom Rooms のサインインは、4通りあります
- 手順(13)のいずれかの方法でサインインください

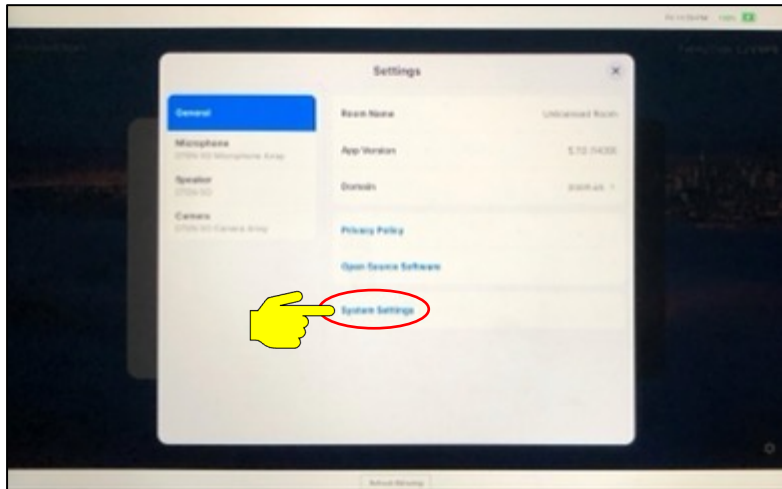


(12) 日本語表示

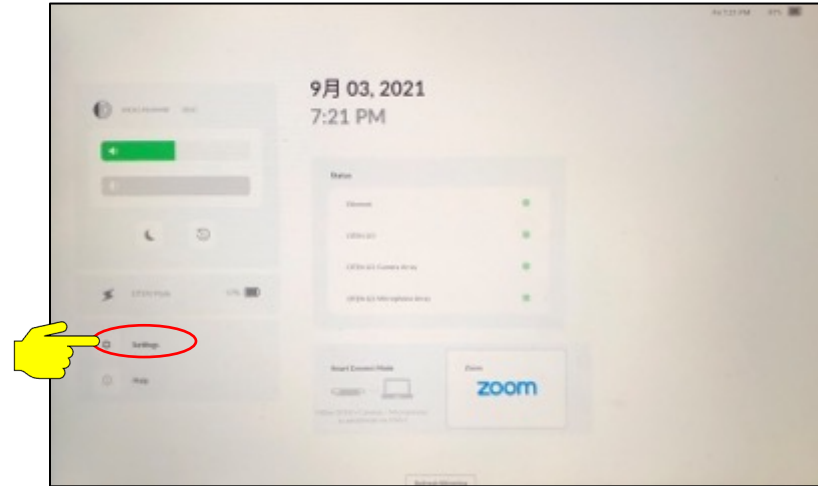
- 表示言語を日本語に変更出来ます



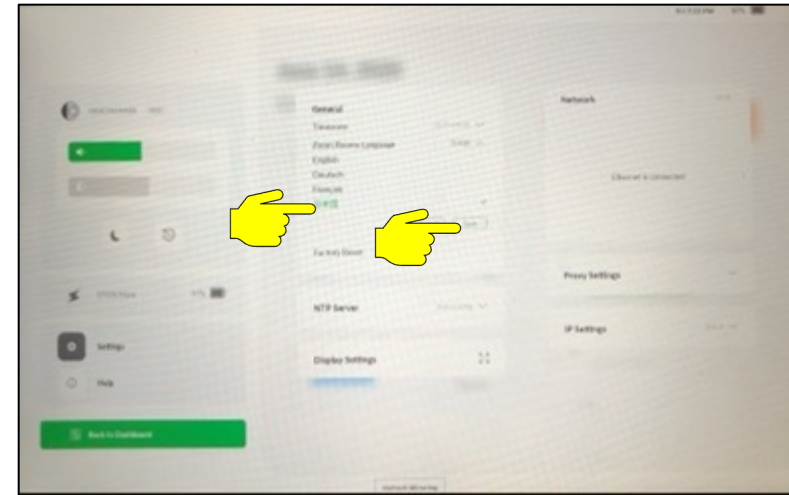
① Mateのスクリーン背景をタップし、右下のギアアイコンをタップ



② Settings画面の System Settings をタップ



③ Settingsをタップ



④ Zoom Rooms Language をタップ

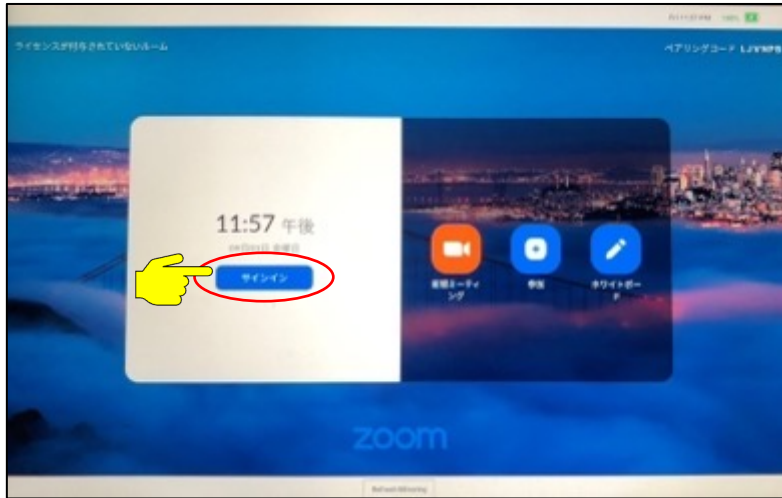
⑤ 日本語を選択し、Saveをタップ

⑥ Back to Dashboard > Zoom をタップで、日本語表示に切り替わります

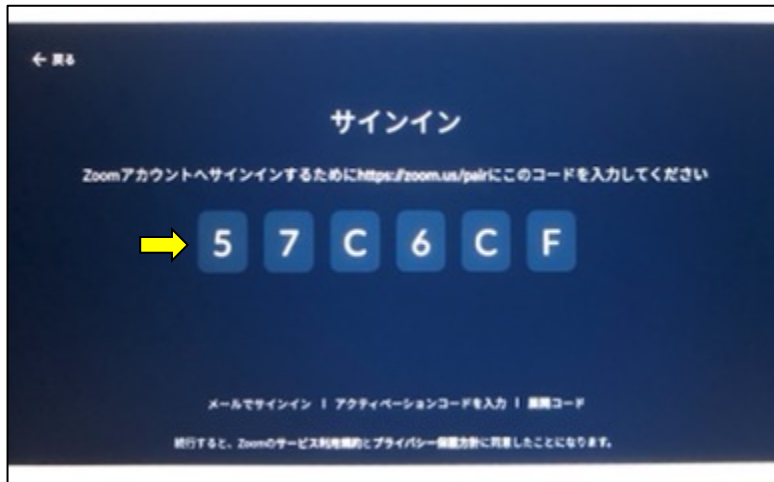
PC操作なので
入力が簡単です

(13) Zoom Roomsにサインイン①

ペアリングコードでのサインイン



① Zoom初期画面より、“サインイン”をタップ



② Mateに、6桁のペアリングコードが表示

コードを入力

57C6CF

ZoomはreCAPTCHAで保護されています。また、プライバシーポリシーとサービス利用規約が適用されます。

続行

ルームを選択

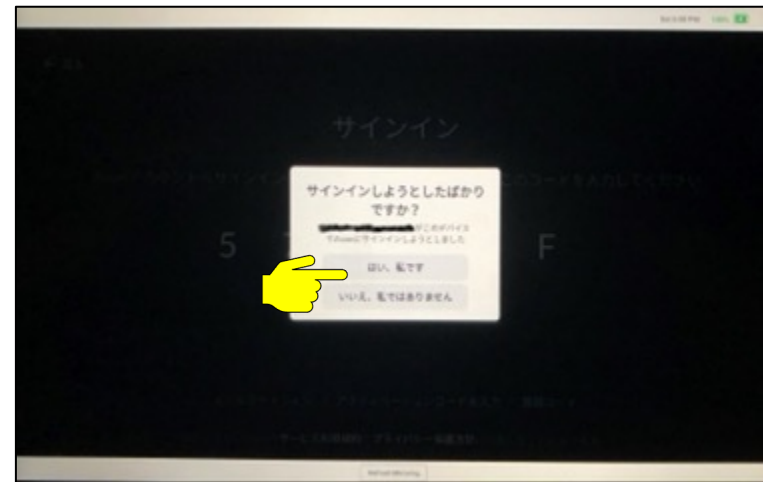
Q ルームの検索

- DTEN Support
- DTEN Support_2
- DTEN Support_3 ✓
- DTEN Support_名古屋
- DTEN Support_関西

完了

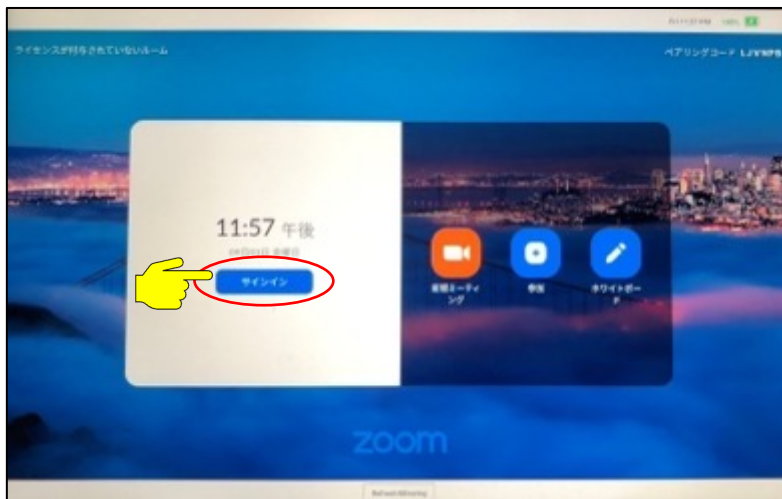
③ PCから、<https://zoom.us/pair>にサインイン
④ Mate に表示された6桁のコードを入力し、続行をクリック

※複数ルームを利用されている場合、対象のルーム名を選択し、完了をクリック



⑤ Mateに確認が表示され、“はい、私です” をタップし、サインイン完了

(13) Zoom Roomsにサインイン②



① Zoom初期画面より、“サインイン”をタップ



② “メールでサインイン”をタップ

メールアドレスでのサインイン

PC無しでサインイン出来ます



③ Zoom管理者アカウントのメールアドレス・パスワードを入力

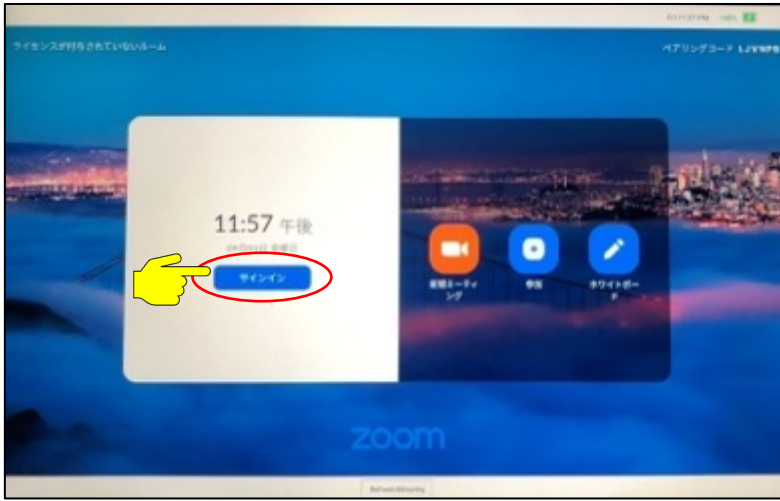


④ 複数ルームを利用されている場合には、対象のルーム名を選択し、サインイン完了

ルーム毎のサインインが
出来ます

(13) Zoom Roomsにサインイン③

アクティベーションコードでのサインイン



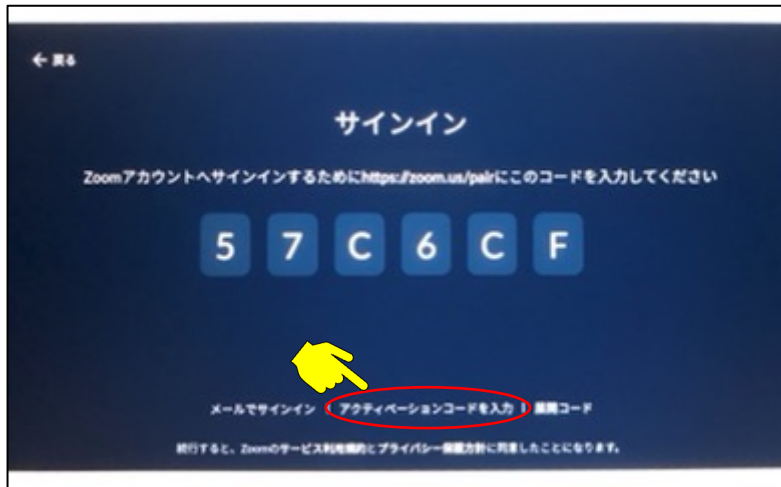
① Zoom初期画面より、“Sign In”をタップ



③ Zoom ポータルにて、16桁のアクティベーションコードを作成

Zoomポータル (zoom.us) へログイン
管理者 > ルーム管理 > Zoom Roomsをクリック
ルームプロフィール のタブより
“アクティベーションコード (Activation Code)” を表示

新たに再作成することもできます



② “アクティベーションコードを入力”をタップ



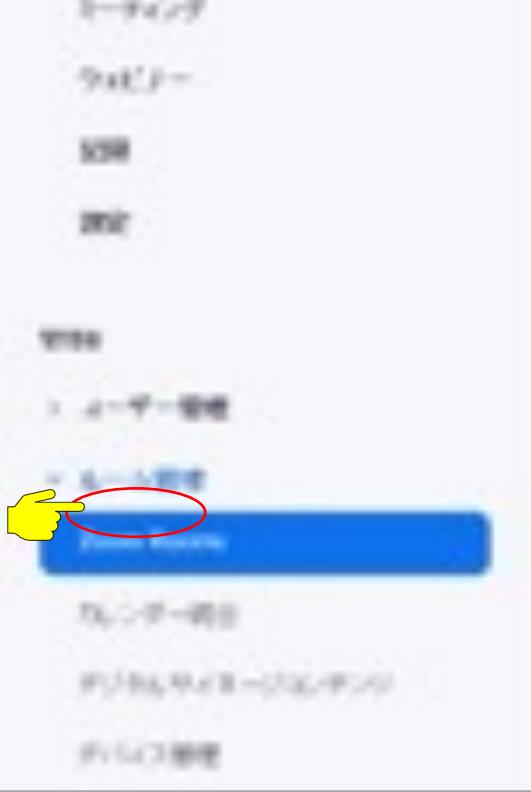
④ Mateに16桁のアクティベーションコードを入力し“ルームのアクティベート”をタップし、サインイン完了

(13)

共通の展開コードで
複数デバイスを
サインインするのに便利です



① Zc



③ 展開コードの確認



② 展開コードをタップ



④ 展開コードを入力



⑤ 複数ルームを利用されている場合には、対象のルーム名を選択し、サインイン完了

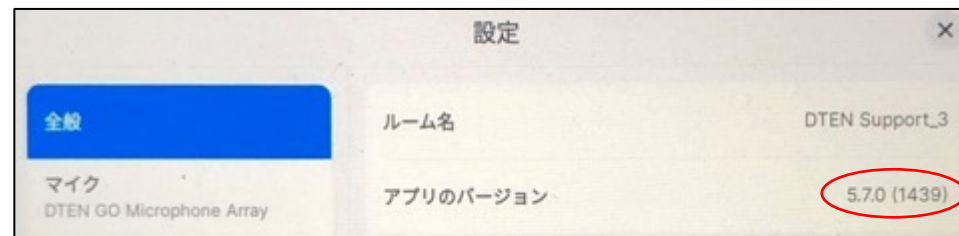
(14) Zoom Rooms のホーム画面

- Zoom Rooms のサインインが完了すると、ホーム画面のメニューアイコンが 6つ表示されます



(15) Zoom Rooms アプリのアップデート

- Zoom Rooms アプリバージョンは、設定画面で確認します
- Zoom Rooms アプリのアップデート方法
 - ① Zoomポータルにサインイン (<https://zoom.us/profile>)
 - ② 管理者メニューのルーム管理 > Zoom Rooms をクリック
 - ③ デバイスタブを選択し、対象デバイスを選択
 - ④ “Zoom Rooms をアップグレード”をクリックし実行します
 - ⑤ 数分以内に、システムアップデートが開始されます



更新バージョンがある場合、↑マークが表示されます

■ 基本的な使い方

● Mateの電源操作

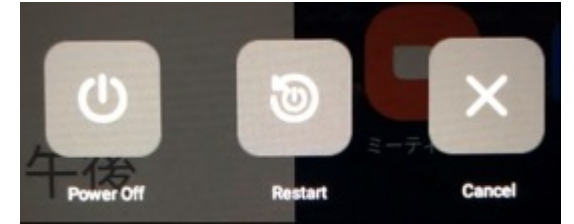
・Mate電源ボタン(⑩)による操作

- 電源オン ディスプレイの電源を入れ、HDMI信号を入力出来る状態で待機します
Mateの電源ボタン(⑩)を2秒長押しで、システムが起動します
- 電源オフ Mateの電源ボタン(⑩)を4秒長押しで、“電源アイコン”が表示されます
“Power Off”をタップし、システムをシャットダウンします

(ご注意) MateにUSB給電ケーブルを接続している時は、電源オフされません (再起動します)

USB給電ケーブルを外して“Power Off”をタップするか、アイコン表示された状態で、Mateの電源ボタン(⑨)を更に4秒長押しすることでシャットダウンします

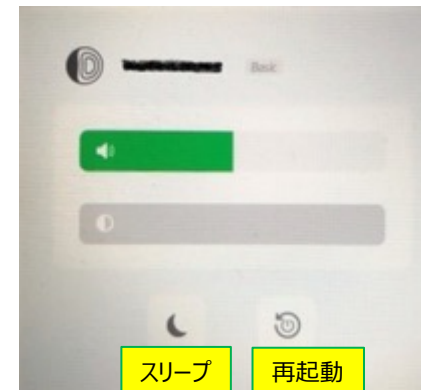
- 再起動 Mateの電源ボタン(⑩)を4秒長押しで、“再起動アイコン”が表示され、“Restart”をタップします



・ダッシュボードによる操作

ダッシュボードは、Zoom設定メニューより、システム設定をタップ
ルームPINを入力しOKをタップすると、ダッシュボード画面が表示されます

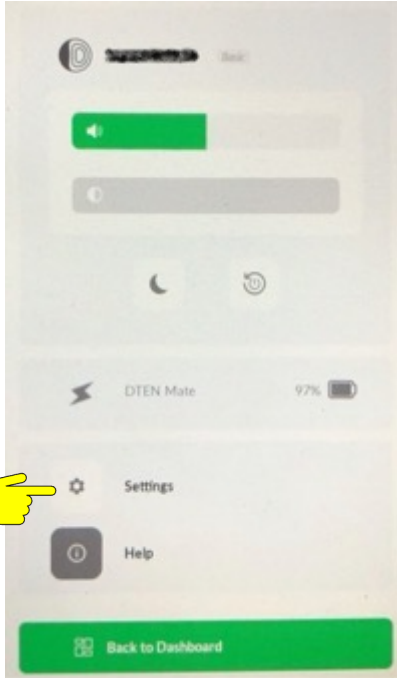
- 再起動 再起動アイコンをタップ
- スリープ スリープアイコンをタップ



● ネットワーク設定

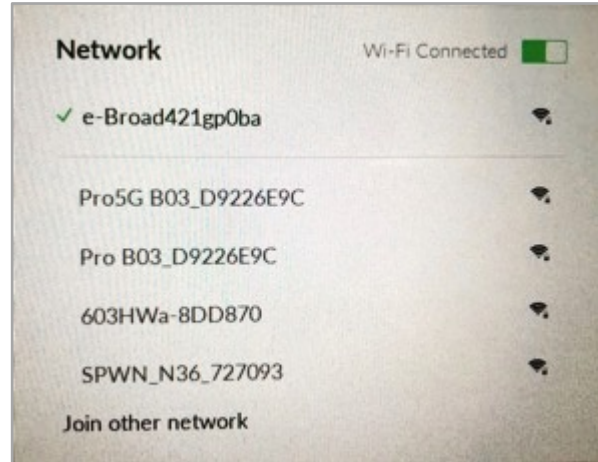
- ネットワーク設定は、ダッシュボード > Settings より行います

ダッシュボード画面



- ① Settings をタップ

Wi-Fi設定



- ② Wi-Fi Connected をオンに

ネットワーク名が表示されている場合

- ③ 利用するWi-Fiネットワーク名を選択
- ④ パスワードを入力

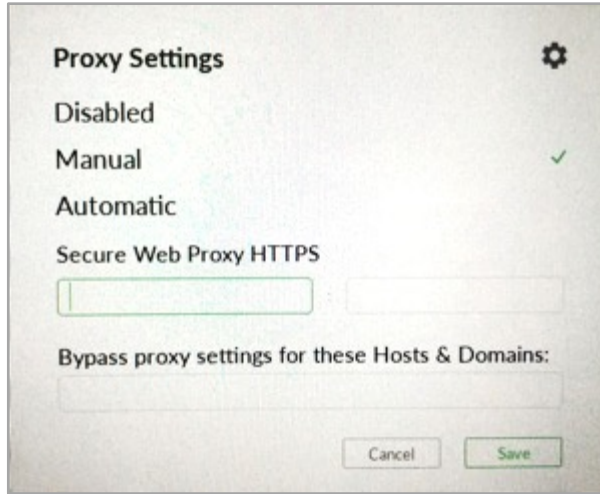
ネットワーク名を非表示に設定している場合 (ステルスSSID設定)

- ③ Join other network をタップ
- ④ 指定のネットワーク名とパスワードを入力
- ⑤ セキュリティの種類を選択
- ⑥ Join をタップ



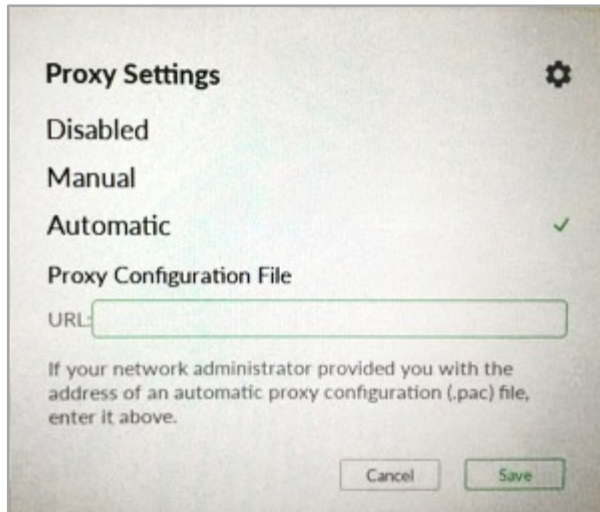
● ネットワーク設定

プロキシ設定



プロキシ手動設定

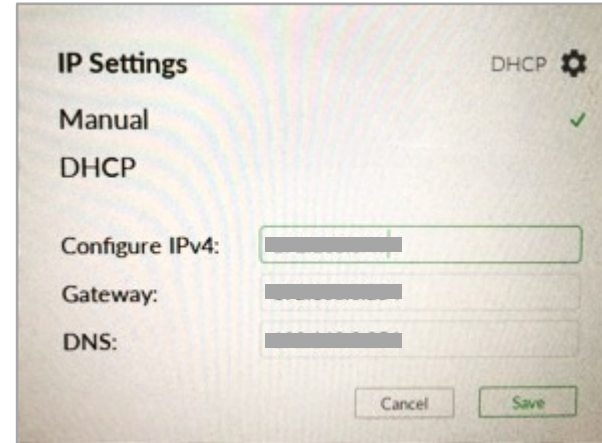
- ① ギアアイコンをタップ
- ② Manual をタップ
- ③ プロキシホスト名
- ④ ポートを入力
- ④ 例外アドレスを入力
- ⑤ Save をタップ



プロキシ自動設定

- ① ギアアイコンをタップ
- ② Automatic をタップ
- ③ プロキシ自動設定(pac)ファイルのアドレスを入力
- ④ Save をタップ

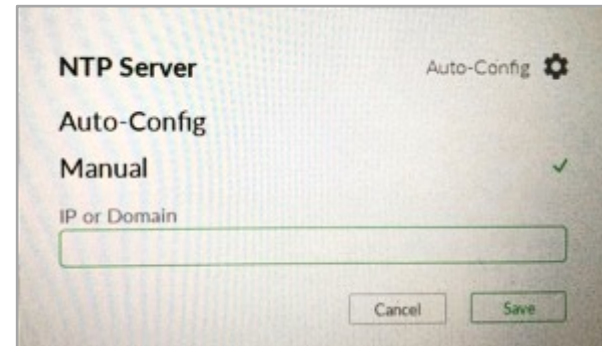
IPアドレス設定



IPアドレス設定

- ① ギアアイコンをタップ
- ② Manual をタップ
- ③ IPアドレスを入力
- ④ ゲートウェイを入力
- ⑤ DNS を入力
- ⑥ Save をタップ

NTPサーバ設定



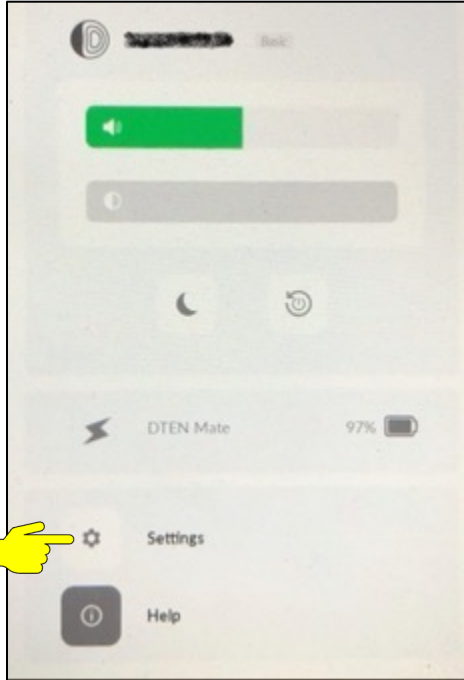
NTPサーバー設定

- ① ギアアイコンをタップ
- ② Manual をタップ
- ③ 設定するNTPサーバのIPアドレスまたはドメインを入力
- ④ Save をタップ

● 外部ディスプレイの表示エリア設定

- 外部ディスプレイの表示エリア設定は、ダッシュボード > Settings より行います。

ダッシュボード画面



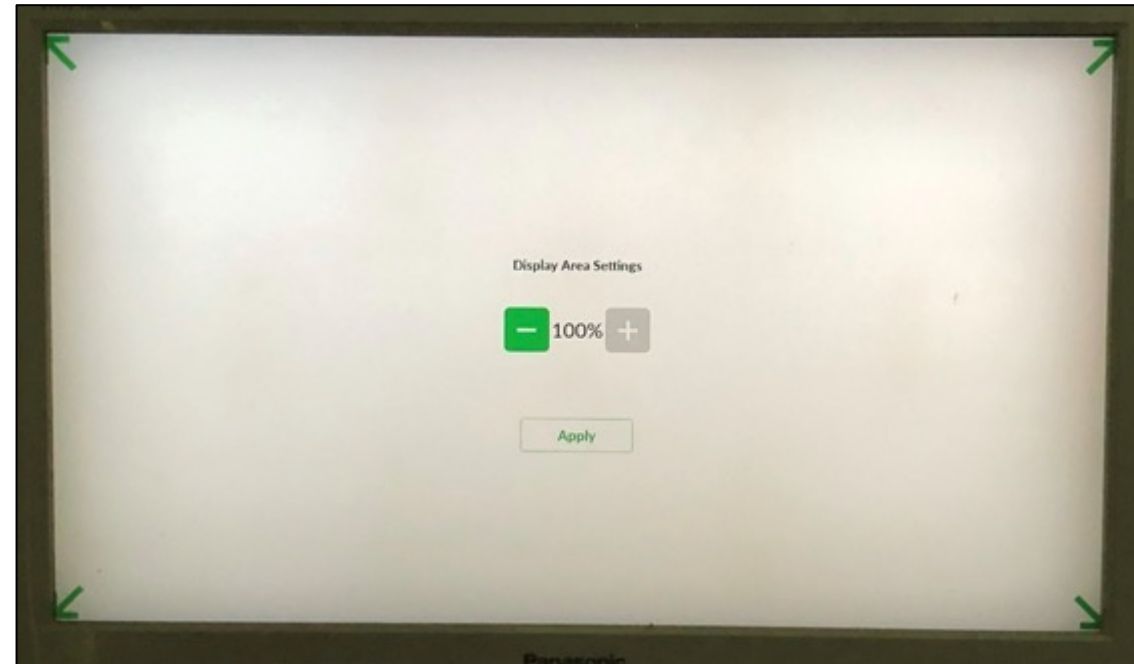
① Settings をタップ

Display Settings



② Display Settings をタップ

外部ディスプレイ



③ 外部ディスプレイの表示エリアを
+ボタン、-ボタンで微調整します。

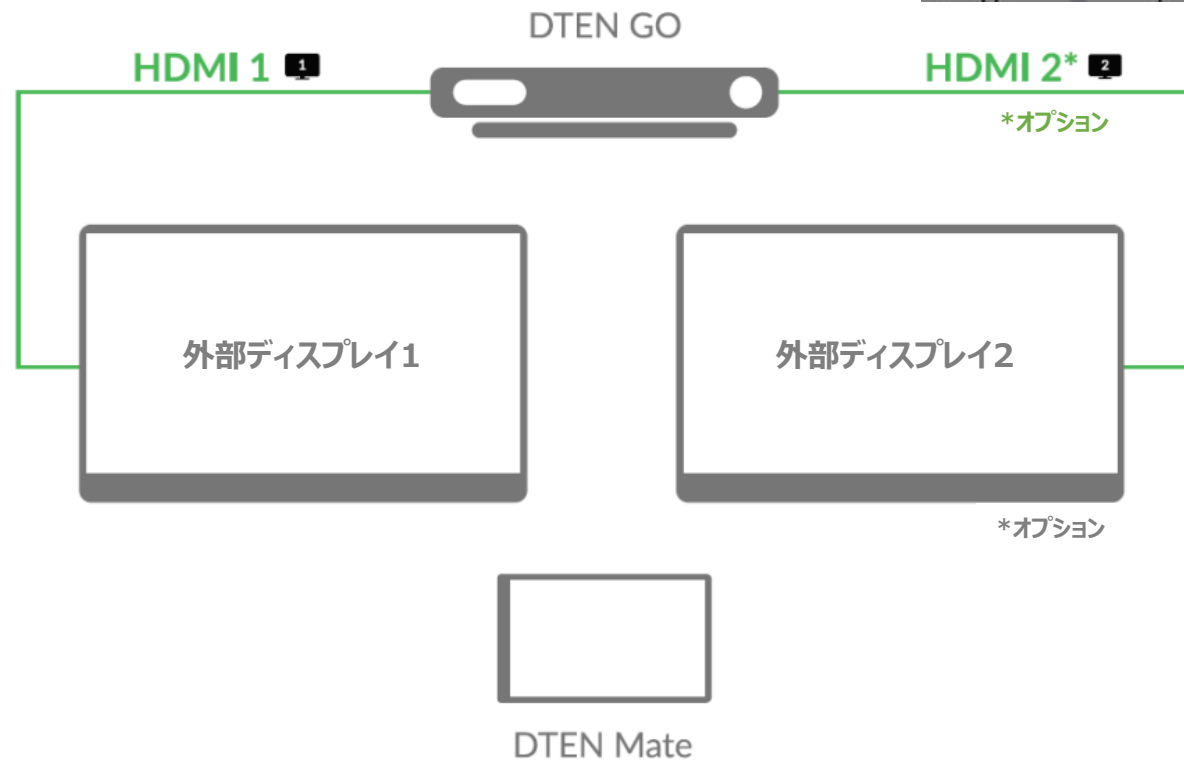
④ Apply をタップ

● 2画面表示

- DTEN GOを2つのディスプレイに接続することで、2画面で表示させることができます
- 各ディスプレイに表示したい画面は、Zoomポータルより切り替えできます

【ルーム管理】 > 【Zoom Rooms】 > 【編集】

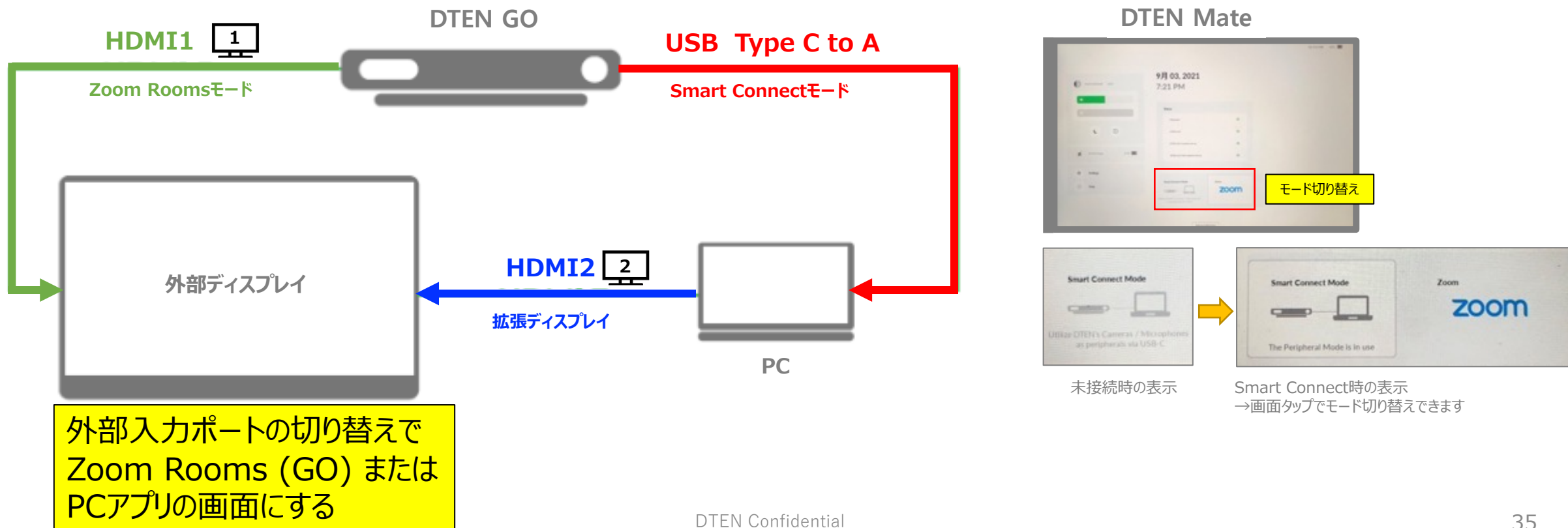
【ディスプレイ】タブより【2個のディスプレイ】を設定します





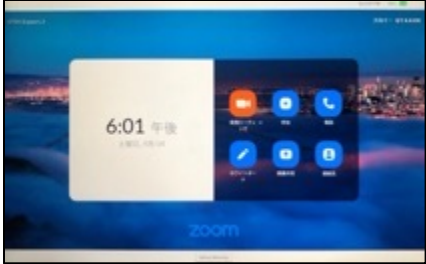
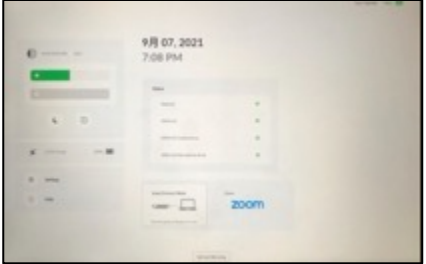

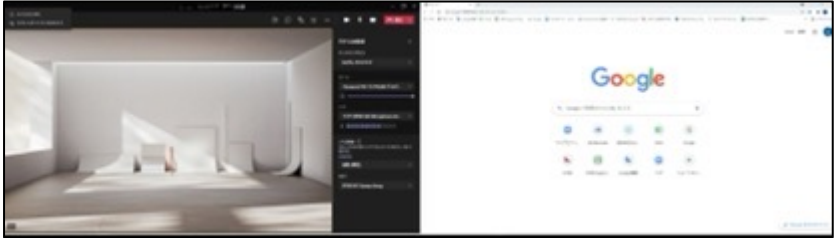
● DTEN Smart Connect①

下図のように付属のUSB/HDMIケーブルでPCに接続すると、DTEN GOをHID（ヒューマンインタフェースデバイス）として認識します
Microsoft Teams など、PCにインストールされたZoom以外のビデオ会議アプリで、DTEN GOのカメラ、マイクを使えます

- HID認識後、Smart Connectモードが有効になり、Mateのダッシュボード画面上でモード切り替えが出来ます
- Smart Connectモードに切り替えて、外部ディスプレイはPCの拡張ディスプレイとして使えます
- 外部ディスプレイの入力切替で、HDMI1はZoom Roomsモード、HDMI2はSmart Connectモードを選択します



● DTEN Smart Connect②

モード		Zoom Roomsモード	Smart Connectモード
HDMI入力 (外部ディスプレイの入力切替で選択)		HDMI1 	HDMI2 
画面表示	Mate	Zoom Rooms 	ダッシュボード画面 (モード切り替え) 
	外部ディスプレイ	Zoom Rooms (ミラーリング) 	PCの拡張ディスプレイ 
カメラ		DTEN GO Camera Array	DTEN GO Camera Array または PC/PCウェブカメラ
マイク		DTEN GO Microphone Array	DTEN GO Microphone array または PCオーディオマイク
スピーカー		外部ディスプレイスピーカー	外部ディスプレイオーディオスピーカー または PCオーディオスピーカー

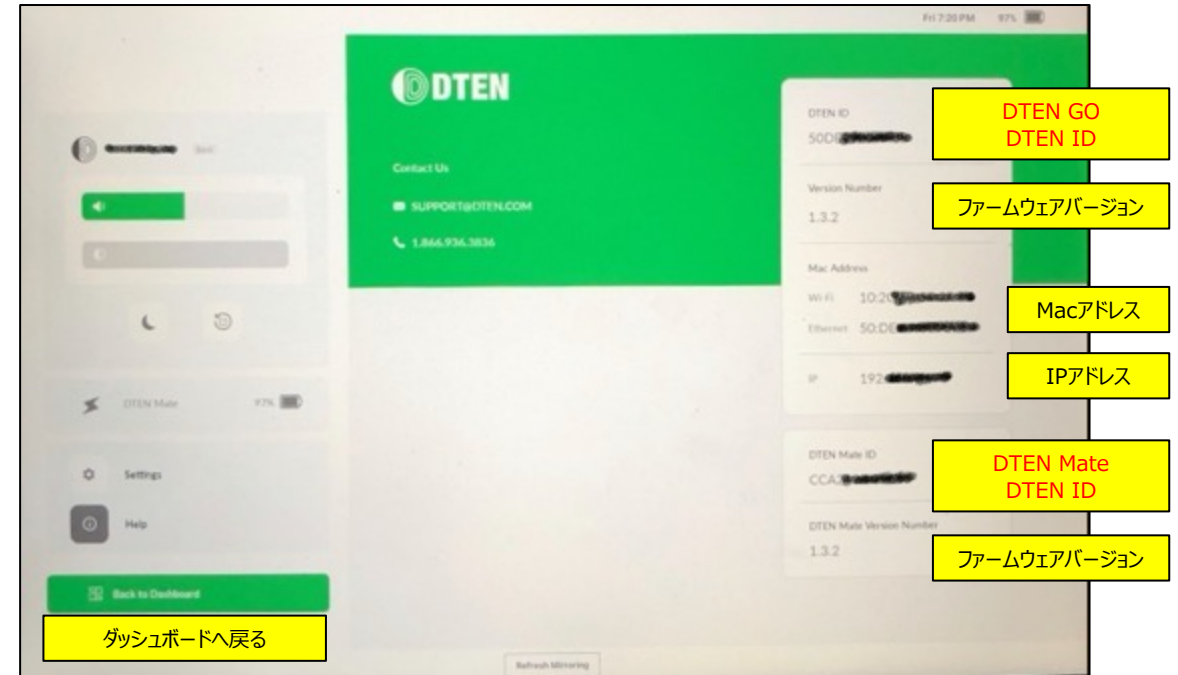
● DTEN ID

- DTEN ID とは、DTENデバイス固有の識別コードで、DTEN Orbit のデバイス管理に利用されます
ダッシュボード > ヘルプより、ご確認できます

ダッシュボード画面



ヘルプ画面



● DTEN Orbit

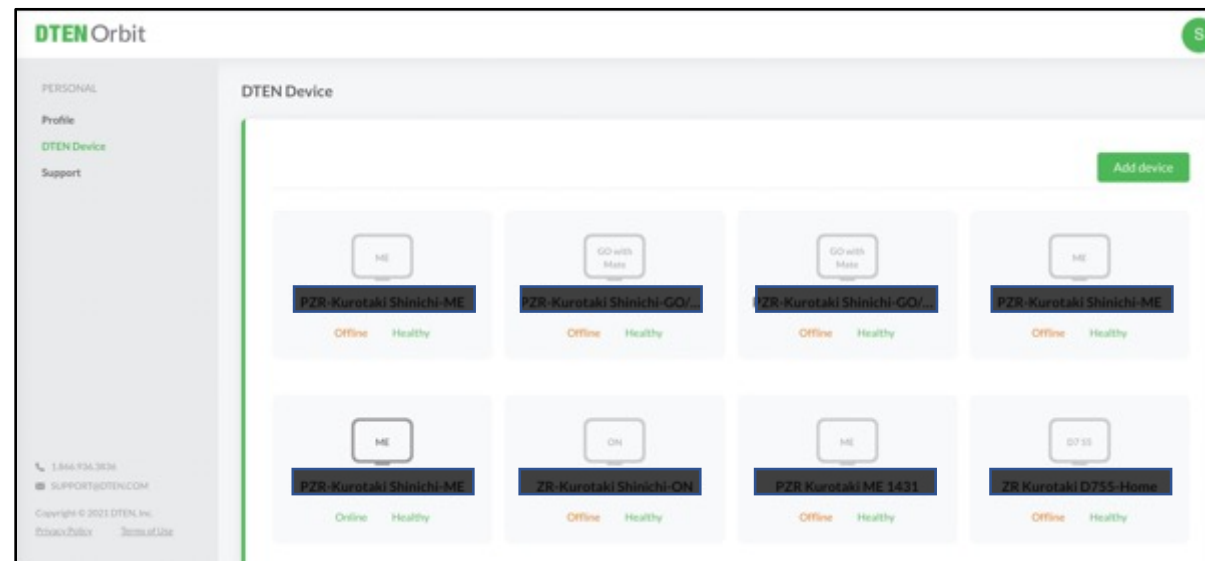
DTEN Orbitとは、デバイス管理プラットフォームです
アカウント登録いただくことで、Basicプランをご利用
頂けます

- 保守登録（1年間）
- リモートでのFWアップデート
- システム状態のモニタリング

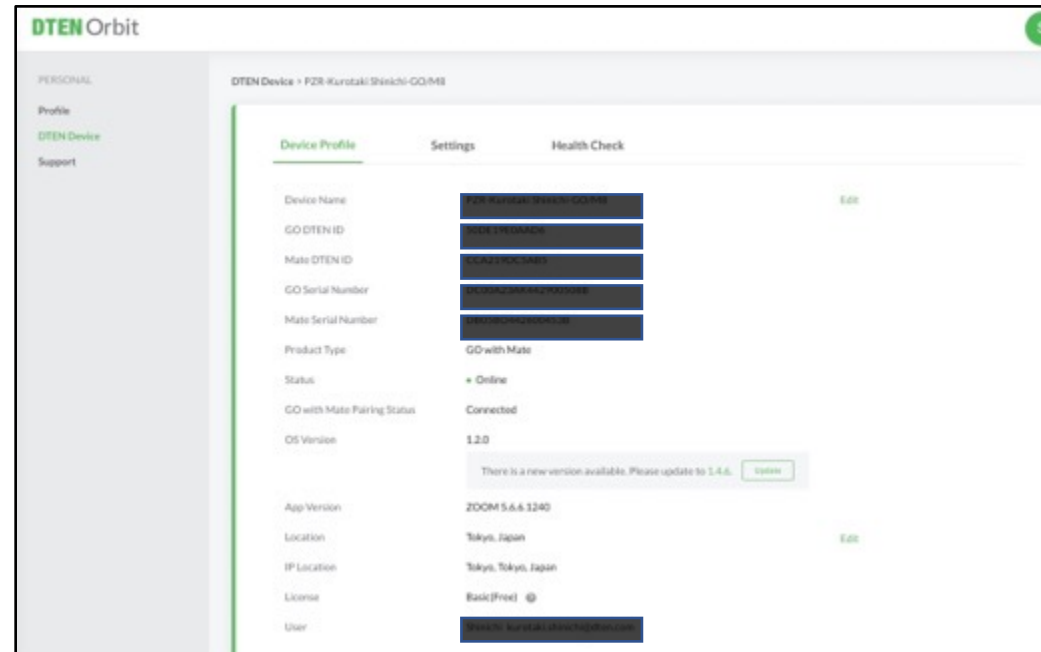
➤ DTEN Orbitにサインイン

<https://orbit.dten.com>

デバイス管理画面



デバイスプロフィール画面



● DTEN Orbit

	Basic <i>Included FREE with ALL DTEN devices*</i>	Plus	Pro ¹
Device manufacturer warranty	✓	✓	✓
Remote device update and system status monitoring	✓	✓	✓
Extended warranty for the term of the subscription	-	✓	✓
Remote device repair and management	-	✓	✓
Advanced Parts Replacement ¹	-	✓	✓
Product Trainings	Recorded	Recorded	Instructor-led
Support Hours (Excluding Major Holidays)	During Business Hours (US Pacific Standard Time)	During Business Hours (US Pacific Standard Time)	Weekdays
Service Level Objectives	24 hours	24 hours	6 hours
Support Channel	Email	Email	Email, Chat
Customer Success Manager	-	-	Pool
Service Check-in	-	-	Monthly
Executive Business Reviews	-	-	Remote
Pricing	FREE	Contact Sales	Contact Sales

● 故障かな？

本製品をご使用中に、不具合が発生した場合には、次のことを実行ください

不具合が解消される場合があります

➤ Mateの画面更新が遅いとき

Refresh Mirroring

ペアリングされたGOとMateの間で、Mate画面をリフレッシュします

➤ カメラが映らない、マイクから音を拾わないとき

Factory Reset

ネットワーク設定を含むユーザー設定を全て消去し、工場出荷時の設定に戻します

- お問い合わせ先

DTEN support (Global) :

Email: support@dten.com

Chat: dten.com

Phone: +1 866-936-3836

DTEN サポート(日本) :

Email: kurotaki.shinichi@dten.com

Phone: 03-5532-7234

